

普及だより

第155号

発行

八重山農林水産振興センター
農業改良普及課沖縄県石垣市真栄里438-1
Tel 0980-82-3497 Fax 82-4142

与那国駐在

Tel 080-8579-7516

令和3年度 沖縄県農林漁業賞 黒島農業青年クラブが受賞



黒島農業青年クラブ設立総会の様子

令和3年度「沖縄県農林漁業賞」は6部門で8個人、2集団が受賞し、八重山管内では農山漁村地域活性化部門で黒島農業青年クラブ（会員13名、会長：新里剛太氏）が受賞しました。

黒島農業青年クラブは平成18年に竹富町黒島の青年農業者によって結成し、「よい子牛は、よい母牛から」を基本理念に掲げ、黒島の畜産を支える活動や島内産粗飼料の品質向上に向けた取組などを行ってきました。

島の畜産業への貢献と担い手育成

黒島農業青年クラブは、島の畜産を支えるためセリ市場清掃やセリ運営協力、高齢農家に代わって牛の運搬や船積みを行うなどの地域貢献活動を長年継続的に取り組んでいます。

また、UターンやIターン就農した若い農業者を青年クラブに誘導し、牛の島の維持発展に欠かせない担い手を自分たちで育成しています。



自給粗飼料品質向上を目指した牧草コンテスト

第5回黒島牧草コンテスト・講習会



平成27年度から令和元年度にかけて取り組んだ黒島牧草コンテストでは、5回の開催を通して黒島全体の牧草栽培技術、知識が向上し、輸送コストに課題のある黒島における島内産粗飼料を活用した低コスト畜産経営の基盤づくりに貢献しました。また、現在は冬季に不足する粗飼料確保のために、寒地型牧草導入の取組をクラブが中心となって取り組んでいます。（担当：友寄）

沖縄県園芸拠点産地優良生産農家表彰受賞



伊志嶺 敏彦氏

令和3年度沖縄県園芸拠点産地優良生産農家表彰を石垣市の伊志嶺敏彦氏が受賞しました。本表彰は拠点産地において、生産技術および経営改善の面で創意工夫により拠点産地の模範となる優良生産農家を表彰するもので、以下の点などが評価されました。

丹精を込めた管理で高品質果実を生産

伊志嶺氏は新品種の普及に先駆けて、県の試験栽培にも積極的に協力しています。その経験から多くの品種の特性を熟知しており、各品種にあった最適な管理を徹底することによって品種の持つ特性を引き出した高品質な果実の生産を行っています。また、特性に応じた作付け体系を考案し効率的な圃場運営を行っています。



生産組合での技術研鑽・産地をPR



所属する生産組合では、技術交流や最新情報の交換を積極に行い技術を高めています。また、若手生産者への指導も行い、担い手育成にも貢献しています。販売面では高品質なパインをPRする独自のパッケージを開発し、産地をPRするとともに高付加価値による差別化販売を実現しています。

機械化の推進で作業の省力・効率化に取り組む

各種管理作業について、機械化に着手し合理的な作業体系の開発・普及に積極的に取り組んでいます。高齢化が進む生産者の作業負担が軽減されると同時に、新規就農を考える若者等の農業に対する従来のイメージ（農作業＝きつい、割に合わない）を転換することで担い手の確保にも貢献しています。



管理の行き届いた機械設備

(担当：中村)

与那国町情報 ～さとうきび試験結果と温水除草実演会～

株出栽培時の「補植」効果 (試験ほ場実績)

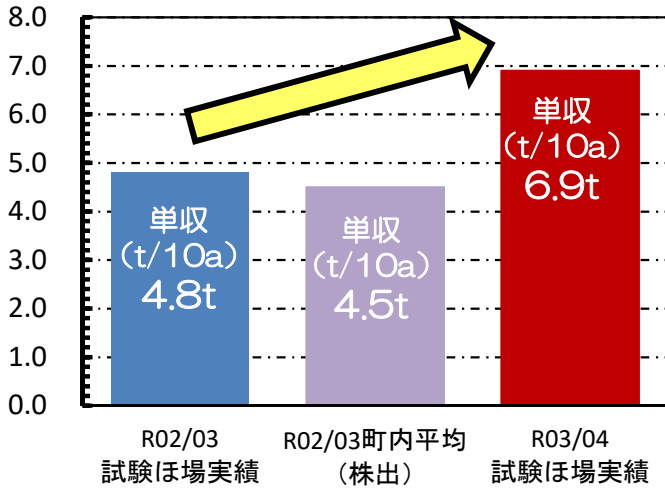


図. 株出1回目及び2回目(補植後)の同一ほ場実績

▶株出1回目実績: 「4.8t/10a」 (欠株多)



★株間が40cm空いている箇所に2節苗等の補植を徹底したことで

▶株出2回目実績: 「6.9t/10a」

☑株出回数を重ねることで、単収は減少傾向になりますが、「補植」で単収UPを目指しましょう!

温水除草実演会の開催



温水高圧洗浄機



散布7日後の様子



実演会の様子

町内ほ場で温水除草現地実演会を開催しました。温水除草は、「温水高圧洗浄機」を利用し、**高温水(約100℃)**を散布することで**植物を枯死**させる仕組みとなっており、**除草剤の利用が難しい場面**で活用が出来ます。今後は効果的な散布方法や既存手法と組み合わせた検討を行う予定です。
(担当: 玉城)

1. ご自宅からの確定申告にチャレンジ挑戦しよう!

(1) 国税庁のホームページから令和3年確定申告書作成コーナーを探しましょう。

(2) e-Tax送信の方法 ①マイナンバーカード方式(二次元バーコード)
(ICカードリーダーライター)



②ID・パスワード方式

※石垣税務署で**申請者本人**が身分証明書を持参して発行 10分程度

(3) 新型コロナウイルス感染症の影響により申告することが困難であった方については、3月15日→4月15日(金)までの間、簡易な方法により申告期限が延長できます。

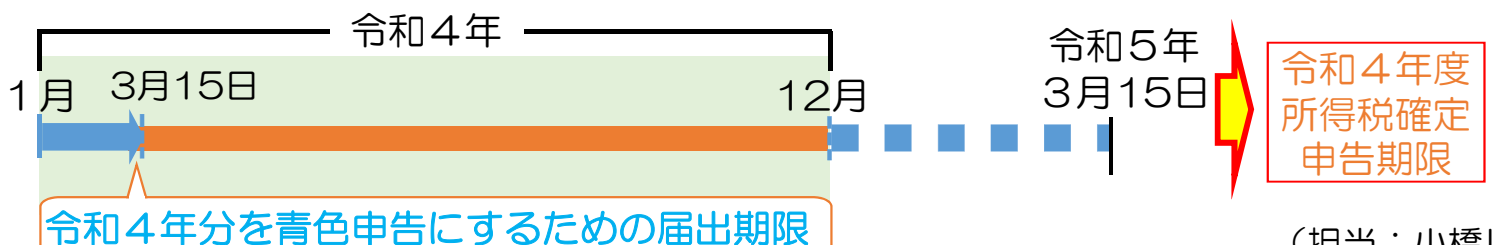
※確定申告書B表の右上の余白に「**新型コロナウイルスによる申告・納付期限延長申請**」と記載、e-Taxの場合は、特記事項の項目に記載が必要です

2. 10万円控除の青色申告に挑戦しよう!

青色申告はいつでも自由にできるものではなく、税務署に対して「**青色申告承認申請書**」を提出し、それが認められる必要があります。

・開業日から2ヵ月以内

・白色申告から青色申告に変更する人は、青色申告を行う年の**3月15日**が届出期限



(担当: 小橋川)

ジャンボタニシから水稻を守りましょう！



ジャンボタニシ(和名:スクミリンゴガイ)

水温が15℃以上で活動を始め、移植した小さな苗を食害する。個体密度の多い水田では5割以上の欠株になることも。雌貝は一度に数十～数百個の鮮紅色の卵塊を産む。



卵塊



被害水田

【防除方法】侵入させない、広げない、食べさせない

- 水田取水口にネットや金網を設置し、水田への侵入を防ぎましょう。目合は**9mm程度**。
- 田植後2～3週間は被害を受ける可能性がありますので、**浅水管理(1cm程度)**を行いましょう。
- 薬剤使用時には適切な**用法・用量を守り**、水田内の個体密度を減らしましょう。
- 次世代の個体を減らすために畦畔の管理をしっかりと行い、卵塊を発見したら**確実に除去**しましょう。
→畦畔の場合には足で踏みつぶし、水稻に付いている場合には水中に削り落としましょう。
※ジャンボタニシには「広東住血線虫」がいる場合があるため、**素手での取り扱い**は**厳禁**です！

◆薬剤(スクミノン、ジャンボたにくん)散布時におけるポイント◆

①スポット(局所)散布

→ジャンボタニシは水のある場所で活発に動くため、水の溜まっている場所へ**スポット散布**を行うと効果的

②食害防止剤(パダン粒剤)との併用に注意

→スクミノン等の食毒性の薬剤と同時または先にパダン粒剤を使用すると、摂食行動が抑制されてしまい、薬剤の**効果が薄れてしまう**ため注意！ (担当:内嶺)

食品の製造・調理・加工・販売を行うすべての事業者へ 令和3年6月より「HACCP」が完全義務化 になりました

HACCP
とは？

原材料から製造・販売の工程等に沿ったリスク管理を行い、**作業工程を最適化、見える化**すること。安全な製品の製造のための仕組み。

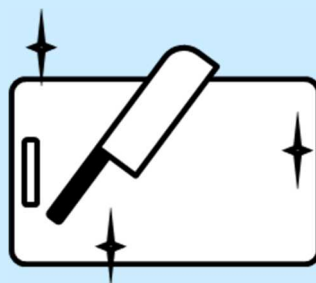
◆ HACCPの考え方を取り入れた衛生管理への取組方法 ◆

① 衛生管理計画書の作成

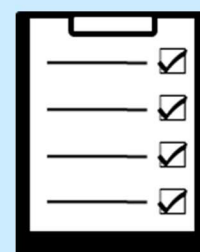
- ・一般衛生管理
 - ・重要衛生管理
- の2つをつくります



② 作成した計画の実行



③ 実施したことの確認・記録



Check!

食品等事業者団体が作成した**業種別手引書**等を活用し、個々の事業所に沿った様式を見つけて実践に取り組みましょう。

手
引
書

衛生管理計画の作成方法など解説されており、計画策定の見本や記録様式も記載されています。

HACCPの考え方を取り入れた衛生管理
のための手引書 厚生労働省

検 索

農業改良普及課では、HACCPの取り組み方や食品衛生管理等の情報提供を行っております。手引き書の入手や実践、記録等についてお問い合わせください。(担当:恩田)